

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ ※5月18日現在の情報です

事業者向け支援

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、大きな影響を受けている事業者の皆さまを支援するため、市独自の支援策を創設しました。国や県などとともに、支援を実施していきます。

休業要請に応じた事業者を支援します

◎ 経営継続支援金

休業要請などに応じた事業者に支援金を支給します。

Table with 2 columns: 金額 (Maximum 100 million for business, 50 million for individual), 対象 (Businesses meeting criteria), 申請期間 (Until June 30).

● 経営継続支援金 相談ダイヤル ☎ 078-361-2281

家賃負担を支援します

◎ 店舗家賃負担軽減補助金

4・5月分の家賃を減額した不動産オーナーに、その一部を補助します。

Table with 2 columns: 金額 (10% of 2 months), 対象 (Retail/Service shops), 申請期間 (Until June 30).

● 専用コールセンター ☎ 078-891-5212

新たな取り組みを支援します

◎ 中小企業チャレンジ支援補助金

飲食店のテイクアウト・宅配参入、製造業の新商品開発など、新たな挑戦を支援します。

Table with 2 columns: 金額 (4/3 of cost, max 100 million), 対象 (City SMEs), 申請期間 (June 8-19).

● 専用コールセンター ☎ 078-891-3906

働き方改革を支援します

◎ ICT導入支援助成金

ICTを活用したテレワーク環境の整備や非対面型ビジネスモデルへの転換などを支援します。

Table with 2 columns: 金額 (1/12 of cost, max 75 million/item), 対象 (National IT grant).

● 新産業創造研究機構 (製造業) ☎ 078-306-6806

専門家が支援します

◎ 社労士による専門相談(無料)

中小企業・個人事業主からのご相談に、社会保険労務士が電話でお答えします。

● 事業者向け専門相談ダイヤル ☎ 0800-200-9677

最新の支援情報や詳細はこちらで

「新型コロナ対策神戸市支援総合サイト」では、各相談窓口や持続化給付金・雇用調整助成金など、事業者向けの各種支援メニューをまとめています。

助け合い・支え合おう
ともに取り組む支援策

新型コロナウイルス感染症の治療の最前線で働く医療関係者や、生活や仕事に大きな影響が生じている方々に対し、多くの支援が寄せられています。心温かい支援の声を受けて、今、困難に直面している方々を応援する仕組みをつくりました。

◎ ふるさと神戸ダブル応援基金

多大な影響を受けている方々への支援のため「ふるさと納税」を活用した寄付を募集します。



- 特徴: 飲食店や観光業、子ども、高齢者・介護従事者など8つの分野から応援したい対象を選べます。集まった寄付金と同額を市が上乗せして2倍の支援を届けます。

受付方法: ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から受け付け

● 税制企画課 ☎ 078-647-9331

◎ こうべ医療者応援ファンド

医療関係者へ感謝の気持ちを表し、その活動を応援するため、市民や企業の皆さんから寄付を募集します。手当の支給や心身のケア、家族への感染を防ぐための宿泊費など、市内の医療機関を通じて医療関係者の勤務環境の改善に役立てられます。



受付方法: 以下の募金口座にお振り込みください
銀行名・支店名: 三井住友銀行 神戸公務部 (支店番号: 210)
口座種別・番号: 普通 3053606
口座名義: こうべ医療者応援ファンド

● こうべ市民福祉振興協会 ☎ 078-743-8114

医療関係者や感染者などが、誹謗中傷を受ける事例が発生しています。不確かな情報に惑わされないよう、冷静な行動をお願いします。



食べて応援するデリバリーサービス



市はデリバリーサービス「出前館」や「Uber Eats」と連携し、中小飲食店の参入を支援しています。アプリやウェブサイトから注文できる便利なサービスを利用して、ご家庭でもお店の味を楽しみませんか。



利用方法: 各サービスの利用には登録が必要です。詳細は「出前館」検索 「ウーバーイーツ」検索

お得に買えてお店も助かる先払い

ウェブサイトやアプリから先払いでお得に買える「ハロトコ」や「さきめし」をご存じですか。市は、運営事業者と連携し「まちの元気応援プロジェクト」を始めました。飲食店などを最大20%もお得に利用でき、先払いによりお店の支援にもつながるサービスを使ってみませんか。



利用方法: 各サービスの利用には登録が必要です。詳細は「ハロトコ」検索 「さきめし」検索

久元市長の神戸を想う



コロナウイルスが消え失せらるわけはない。五月十四日、政府は兵庫県が緊急事態宣言と解除、翌日兵庫県は休業要請の対象を縮小した。何となくこの感染症は収束し、もとの日常に戻って来るのではないかと一瞬考えた。早計だと思えます。ウイルスは存在し続けたり、最も可能性が高いとされるのは、感染の拡大と収束が繰り返され、ワクチンの開発と普及により治療法が確立され、終息に向かうというシナリオです。そのときまで、私たちはこの危機はウイルスと闘い続けなければならない。周りにウイルスが居ることを前提とした新しい生活様式が求められています。
神戸市長 久元 喜造